

## 高陽東高等学校の特色ある授業の紹介（2学期・12月分）

### 「郷土の風土と文化」（地歴・公民科）

21回：令和元年12月10日（火）3～4限

「郷土の食 ～豊平そば～」

講師：豊平そば打ち保存伝承会 児玉洋一先生ほか

北広島町の豊平地域が「そばの里」として町おこしをしていることはニュースで聞いたことがありました。現在では、小中学校でクラブ活動として定着し、町民あがての取り組みとなっているという町おこしの成功例として全国的にも有名と聞き、驚きました。何が、町おこしの起爆剤になるか分からないと思いました。



22回：令和元年12月17日（火）3～4限

「古代の生活④ 土器の登場」

講師：広島県立歴史民俗資料館 村田 晋 先生

今日は「土器」の登場と変遷について学びました。初めて土器が登場した「縄文土器」から、舶来の「須恵器」、そして磁器へと機能を強化しながら現在まで伝わっていることがわかりました。一見、同じようにしか見えない土器ですが、よくよく観察すると「厚さ」や「光沢」や「質感」など様々で新しい発見でした。初めて土器づくりをした人はすごい発見だったと思いました。

